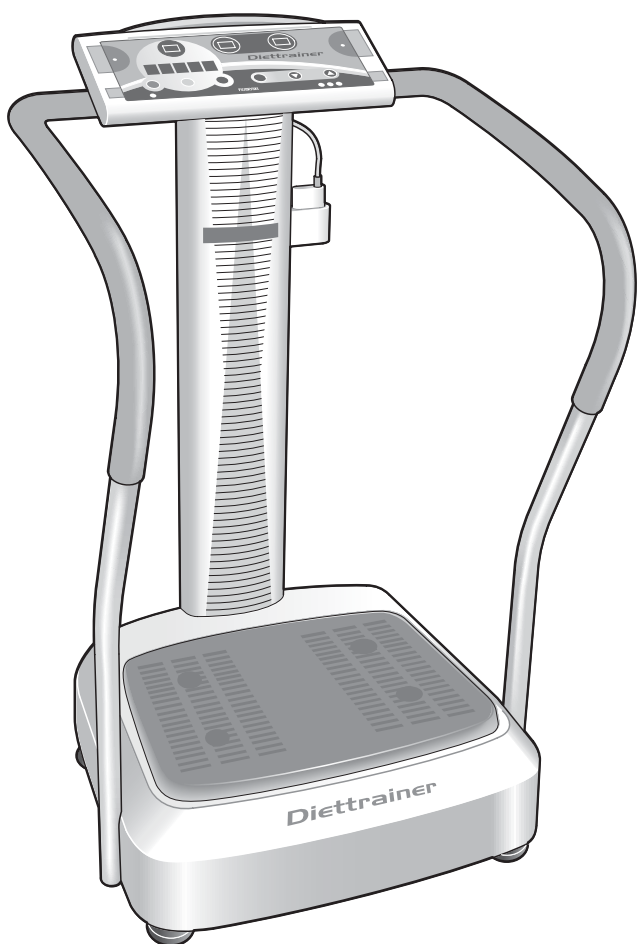


エクササイズマシン

# Diettrainer

ダイエットトレーナー

# DT-20



## もくじ

### 安全上のご注意

- 製品を安全にお使いいただくために…………… 1
- アースについて…………… 4

### 各部のなまえとはたらき

- 各部のなまえ…………… 5
- 設置について…………… 6

### 使い方

- 製品特長…………… 7
- パネル操作方法…………… 8
- ご使用の手順…………… 9
- フィットガイド…………… 11

### お手入れ・故障かなと思ったら・主な仕様

- 日常のお手入れ…………… 14
- 故障かな?と思ったら…………… 14
- 主な仕様…………… 14



### 修理・サービスと保証……………裏表紙

- このたびは当社のダイエットトレーナーDT-20をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。特に安全上のご注意（1～4ページ）はご使用前に必ずお読みください。
- この説明書は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は必ずお受け取りください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別の上、リサイクルにご協力をお願いいたします。

# 安全上のご注意




## ■製品を安全にお使いいただくために

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または *物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。


\*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

<絵表示の例>





	△記号は、 <b>警告・注意</b> を促す内容があることを告げるものです。 (左図の場合は一般的な警告・注意)
	⊘記号は、 <b>禁止</b> の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を <b>強制</b> したり <b>指示</b> したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

## **警告**




	次の人は、使用前に医師に相談すること。 <ul style="list-style-type: none"><li>●ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人</li><li>●悪性しゅよう(腫瘍)のある人 ●心臓に障害のある人</li><li>●妊娠中の人、または出産直後の人</li><li>●糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人</li><li>●皮膚に創傷のある人 ●安静を必要とする人</li><li>●体温38℃以上(有熱期)の人 (例:急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期。衰弱している時。)</li><li>●骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折、急性[とう(疼)痛性]疾患の人</li><li>●背骨(脊椎)に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人</li><li>●捻挫、肉離れなど炎症性の人</li><li>●上記以外に身体に特に異常を感じているとき</li></ul>
	使用中、身体の痛みやしびれ、めまい、動悸などの異常を感じたときは直ちに使用を中止すること。


**警告**

	<p>次の方は必ず医師に相談の上、その指示に従うこと。          心臓病（狭心症、心筋梗塞など）、高血圧症、変形性関節症、妊娠中の方、その他身体に病気・障害のある方は、本機をご使用になる前に必ず専門の医師に相談すること。</p>
	<p>ペースメーカーなどの体内植込み型医用電気機器を使用している人は、使用前に医師に相談すること。その他、使用前には必ず取扱説明書の注意事項を確認すること。</p>
	<p>可動部の隙間に手足や手足の指を近づけないこと。また、小さなお子様が近くにいないことを確認して使用すること。指をはさむなど思わぬ事故の原因となることがあります。</p>
	<p>本機は、平らで安定した場所に設置して使用すること。          不安定な場所で使用すると、本機にかかる負荷が偏り故障の原因になる他、身体に悪影響を及ぼす恐れがあります。また、共振・騒音の原因になります。</p>
	<p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼すること。感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。</p>
	<p>湿気の多い場所、水周りなどの近くには設置しないこと。感電の原因となることがあります。</p>
	<p>分解、修理、改造を行わないこと。製品の故障、火災や感電の原因となることがあります。修理は、必ずご購入先又は当社に相談すること。</p>
	<p>運動板の回りの隙間に飲食物や物などの異物を入れないこと。けがや製品の故障の原因となることがあります。</p>
	<p>交流100V以外は使用しないこと。火災・感電の原因になります。</p>
	<p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと。感電、ショート、発火の原因になります。</p>
	<p>電源コードを傷めないこと。          電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないこと。また、重いものを載せたり、特に移動中は挟み込みたりしないこと。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>
	<p>子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと。また、幼児を近づけないこと。感電・けがをする恐れがあります。</p>

# 安全上のご注意

## 注意

	<p>両足を開いてご使用になる場合、ひざを軽く曲げて使用すること。 ※注意：必要以上に振動を与えると、体に悪影響を及ぼす恐れがあります。ひざを曲げずに直立姿勢で使用すると、頭が強くゆれたり、ひざ関節に負担がかかる恐れがあります。</p>
	<p>安全と健康のために、使い始めはスピードは遅く、時間は5分以内を目安に使用すること。 ※注意：必要以上に振動を与えると、体に悪影響を及ぼす恐れがあります。</p>
	<p>ご使用後は主電源スイッチを切ること。 事故の恐れがあります。</p>
	<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと。 感電やショートして発火することがあります。</p>
	<p>使用時以外は電源プラグをコンセントから抜くこと。 ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。</p>
	<p>お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと。また、ぬれた手で抜き差ししないこと。感電やけがをすることがあります。</p>
	<p>運動板を枕にしたり。腹這いになったり、フィットガイド（11～13ページ）以外の無理な姿勢で使用しないこと。思わぬ事故の原因になります。</p>
	<p>本機の清掃は、布で乾拭きすること。また、シンナーや揮発油は絶対に使用しないこと。 変色、変形の原因になります。</p>
	<p>ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しないこと。 又ホットカーペット等の暖房器具の上で使わないこと。 火災の恐れがあります。</p>
	<p>はだしでは使用しないこと。事故やけがの恐れがあります。</p>
	<p>ペットには使用しないこと。 ペットがけがをしたり、体調不良の原因になります。</p>
	<p>飲食をしながら使用しないこと。 体調不良の原因や、飲食物がこぼれて故障の原因になります。</p>
	<p>アースを確実に取り付けること。また、水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針に接続しないこと。 取り付けが不完全な場合、感電の原因になります。</p>

## ■アースについて

### ⚠ 注意

アースを確実に取り付ける。



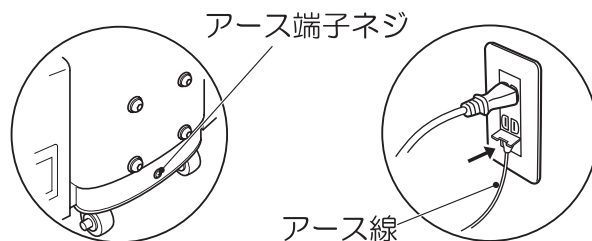
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、ご購入先に相談すること。

### ⚠ 接続してはいけないところ

ガス管・・・爆発や引火の危険があります。  
電話線や避雷針・・・落雷のとき危険です。  
水道管・・・途中がプラスチックの場合はアースになりません。

### 電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線（付属）を本体のアース端子ネジを電源コンセントのアース端子に取り付けてください。



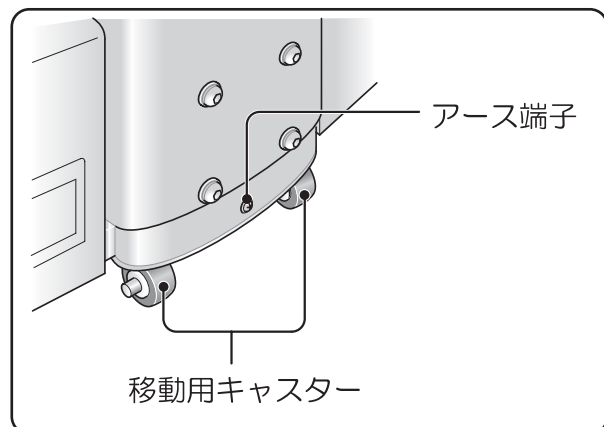
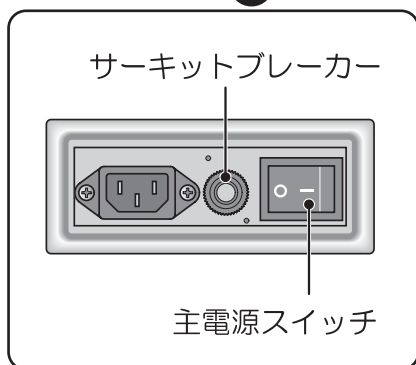
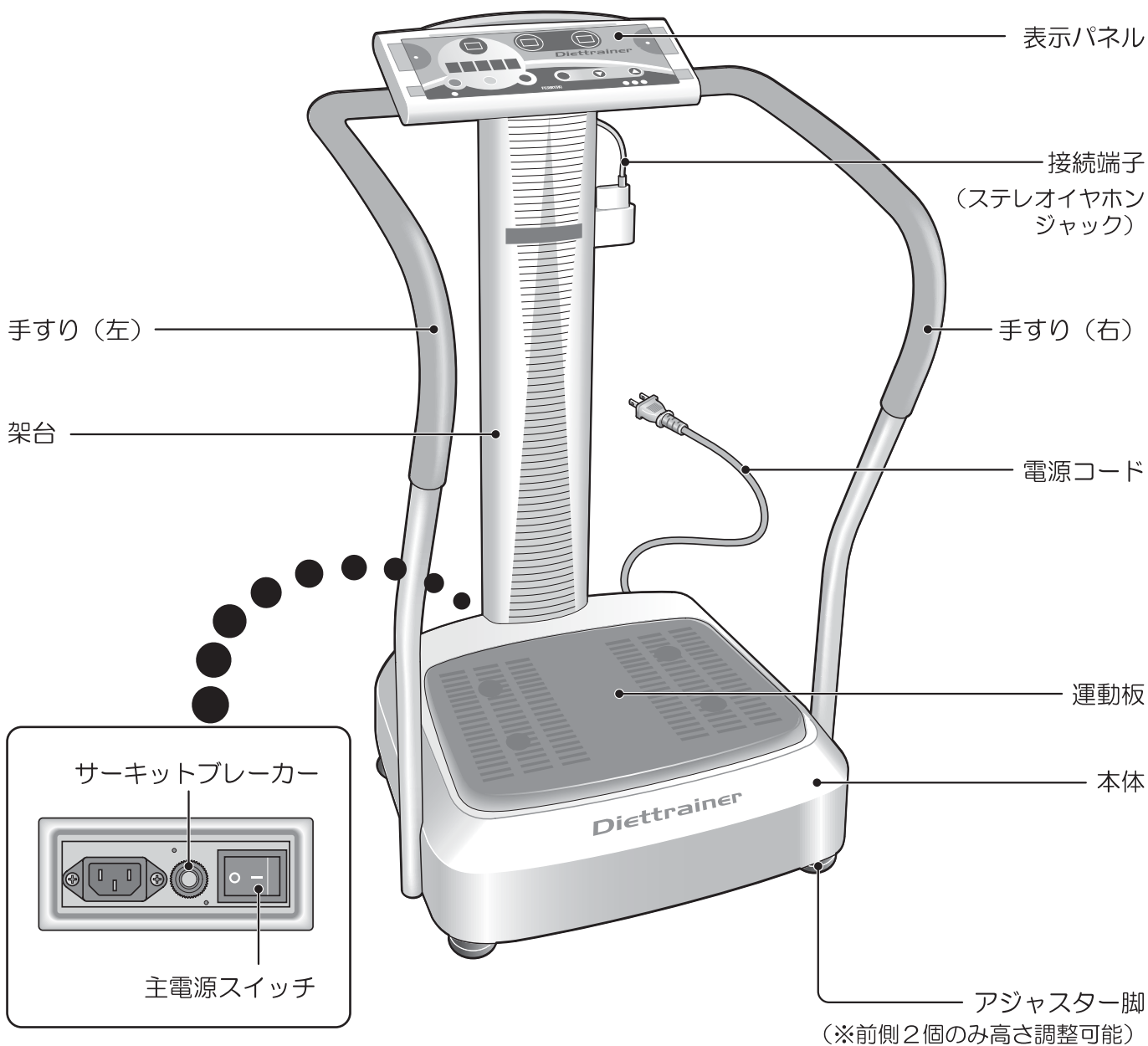
### 電源コンセントにアース端子がない場合

- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事（第3種接地工事・有料）をしてください。

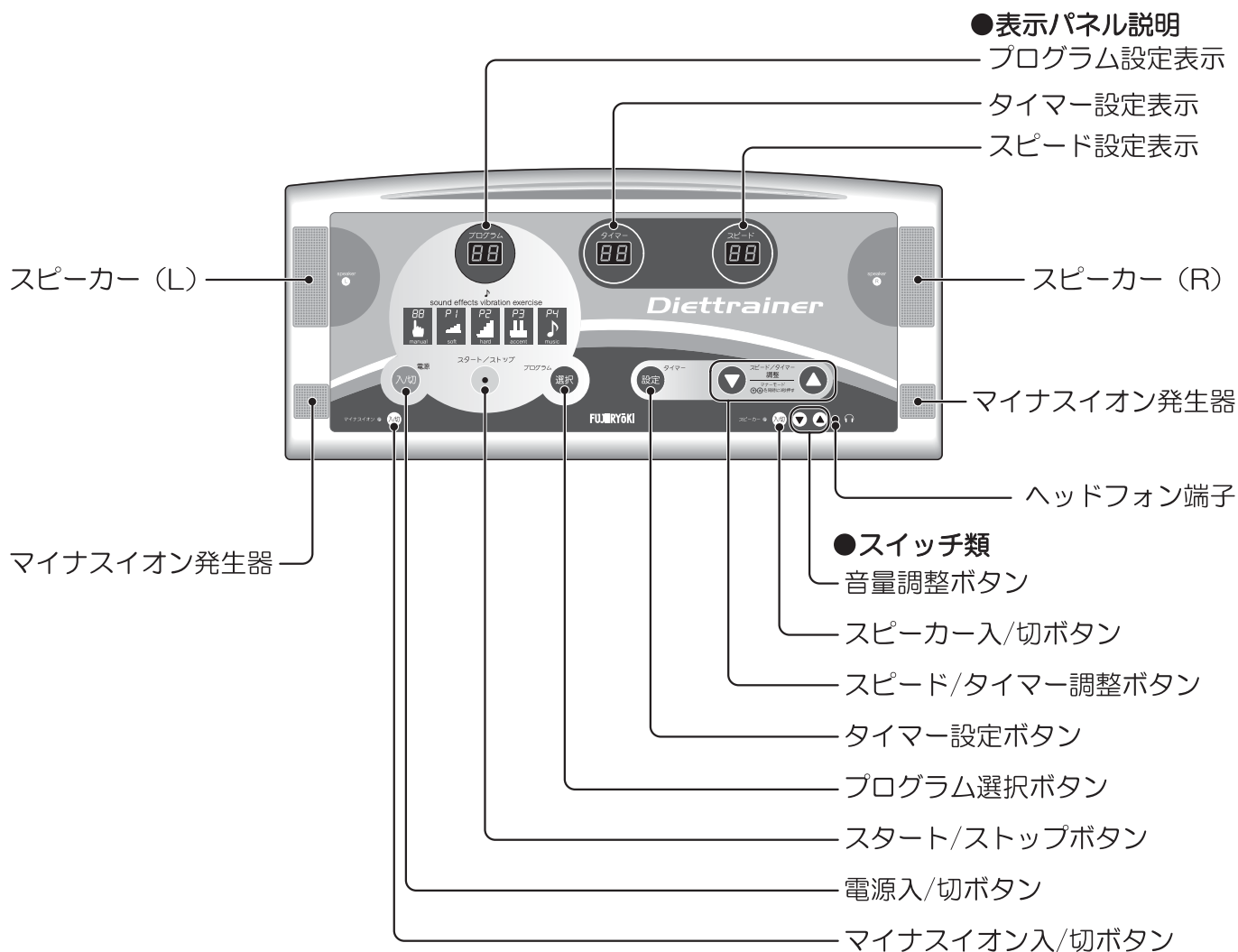
# 各部のなまえとはたらき

## ■各部のなまえ

### 本 体



## 表示パネル



## ■付属品

- 電源コード、アース線
- 取扱説明書
- 部品、組立工具
- 保証書
- 組立説明書
- 敷きマット

## ■設置について

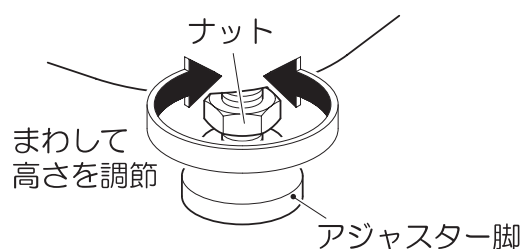
- 共振や騒音をおさえるため、付属の敷きマットを本機の下に敷いてください。
- 本機は、水平で硬い床にがたつかないように設置してください。

右図のように、前側2箇所のアジャスター脚根元の六角ナットをスパナでゆるめ、アジャスター脚をまわしてがたつきをなくしてください。

調整が終了したら、六角ナットをしっかりしめなおしてください。

### ⚠ 注意

アジャスター脚の調整は重要です。  
本体がガタつくと異常な振動や異音の原因になります。





# 使い方

## ■製品特長

### ●多彩なトレーニングが可能

使い方の少しの変化で、運動する筋肉の部位や運動の量を変えることができます。

### ●LED表示

3つのデジタル表示でプログラム、タイマー及びスピードを表示します。

### ●プログラム設定

5種類の運動モードから身体にあったものを選ぶことができます。

#### 【88】手動モード

手動で時間とスピードを設定します。

#### 【P1】自動モード1（ソフト）

低速から中速へ、速さ1のウォーミングアップからスタートし、速さ5までゆっくりスピードを上げます。

（速さ1→2→3→4→5）1分ずつ合計5分間自動的に作動します。

#### 【P2】自動モード2（ハード）

低速から高速へ、2段階ずつスピードを上げます。（速さ2→4→6→8→10）1分ずつ合計5分間自動的に作動します。

#### 【P3】自動モード3（アクセント）

低速と高速の組み合わせで、体感の慣れを防ぎながらワンランク上のエクササイズが楽しめます。

（速さ4→10→4→10→4）1分ずつ合計5分間自動的に作動します。

#### 【P4】自動モード4（ミュージック）

接続したミュージックプレーヤーの音の大きさに合わせて速さが変わります。

### ●スピード調節

手動モードでは、1～20段階のスピード調節が可能です。

自動モード1・2・3では、プログラムされたスピード変化パターンで作動します。

自動モード4では、音の大きさに合わせて速さが変わります。

### ●タイマー機能

タイマー設定は、手動モードと自動モード4では「」「」ボタンを押すごとに1分刻みで最大15分まで設定でき、自動モード1・2・3では、5分に設定されます。

### ●安全設計

スタート/ストップボタンでの停止、スタートは、除々に減速、除々に加速する体に優しい安全設計仕様です。

### ●初期設定記憶機能

スタート時には、前回終了時の設定が表示される初期設定記憶機能付きです。

### ●マナーモード

夜間使用時など、ボタンのブザー音がうるさくないようにマナーモードの設定が可能です。

### ●ミュージックプレーヤー端子、スピーカー内蔵

接続したミュージックプレーヤーの音声を内蔵のスピーカーから流せます。

### ●マイナスイオン発生器

マイナスイオン発生器よりマイナスイオンを放出します。

### ●使用範囲

体重120kgの方までご利用いただけます。

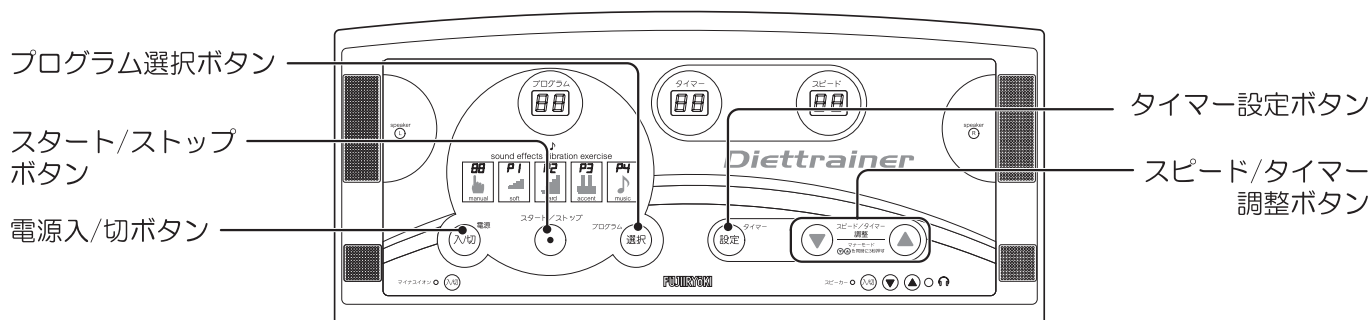
### ●らくらく移動

本機にはキャスターが付いているので楽に移動させることができます。

※（タタミやフローリングの床では、傷が付くことがありますのでご注意ください。）



## ■パネル操作方法



### ●手動モード設定

1. [電源入/切ボタン] オン
- ▼
2. [プログラム選択ボタン] で手動モード「88」を選ぶ
- ▼
3. [スピード/タイマー調整ボタン] でスピードを設定する
- ▼
4. [タイマー設定ボタン] オン
- ▼
5. [スピード/タイマー調整ボタン] でタイマーを設定する
- ▼
6. [スタート/ストップボタン] でスタートする

### ●自動モード1・2・3設定

1. [電源入/切ボタン] オン
- ▼
2. [プログラム選択ボタン] で自動モード「P1・P2・P3」のいずれかを選ぶ
- ▼
3. [スタート/ストップボタン] でスタートする

### ●自動モード4設定







1. [電源入/切ボタン] オン
- ▼
2. [プログラム選択ボタン] で自動モード「P4」を選ぶ
- ▼
3. [タイマー設定ボタン] オン
- ▼
4. [スピード/タイマー調整ボタン] でタイマーを設定する
- ▼
5. [スタート/ストップボタン] でスタートする

### ●マナーモード設定

[スピード/タイマー調整ボタン] 「○」 「●」 を同時に3秒以上押すことで、ブザー音のON/OFFができます

# 使い方

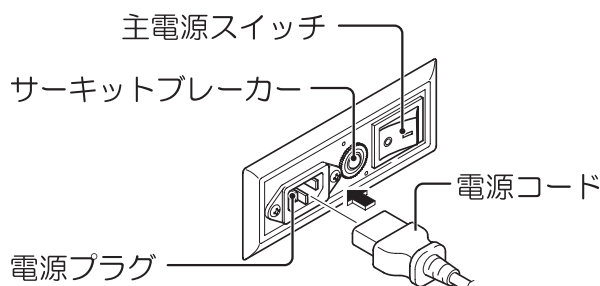
## ■ご使用の手順

 <b>警告</b>	 使用中、身体の痛みやしびれ、めまい、動悸などの異常を感じたときは直ちに使用を中止すること。
 <b>注意</b>	 使用時の健康状態など、必ず本取扱説明書の注意事項を守ること。
	 本機から降りる際は運動板が完全に停止したことを必ず確認すること。
	 動作開始後、運動板に乗る場合や姿勢を変える場合は、手すりを持つなど十分に注意すること。

### 操作のしかた

#### ● 主電源を入れる

- ・電源プラグに電源コードを接続してください。
- ・接続した電源コードを正確にコンセントに差し込んでください。
- ・主電源スイッチをONにしてください。



#### ● スタート時の準備

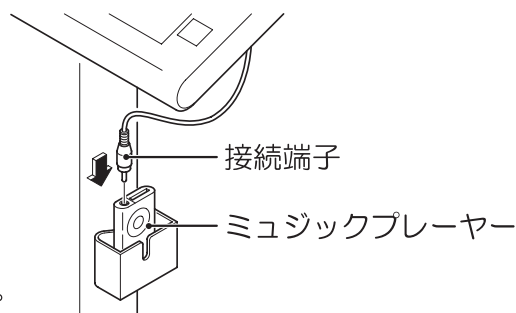
- ・本機の運動板の中央に乗る、又は脇に立って、表示パネル上のボタンを操作してください。

#### ● 電源を入れる

- ・表示パネルの電源入/切ボタンを押す。  
電源が入るとパネルのデジタル表示が点灯します。（再度押すと消えます）  
※前回終了時の設定内容が表示されます。

#### ● スピーカーから音楽を流す場合

- ①本機の接続端子にミュージックプレーヤーを接続する。
- ②スピーカー入/切ボタンを押す。  
スピーカーランプが点灯します。
- ③音量調節ボタン「▼」「▲」で音量を調節する。  
※ミュージックプレーヤーのボリュームでも調節できます。



#### ● マイナスイオンを発生させる場合

- ・マイナスイオンを発生させる場合は、マイナスイオン入/切ボタンを押す。  
マイナスイオンランプが点灯し、マイナスイオンが発生します。（再度押すと止まります）  
※30分の自動タイマー機能付きです。（30分で自動的にOFFとなります）

#### ● マナーモードを設定する場合

- ・マナーモードを設定する場合は、スピード/タイマー調整ボタン「▼」「▲」を同時に3秒以上押す。  
※押すごとにブザー音のON/OFFの切り替えができます。

## ● プログラムを選択する

- ・プログラム選択ボタンで希望のプログラム「88」「P1」「P2」「P3」「P4」いずれかを選択する。  
※プログラム選択ボタンは、押すごとに「88」→「P1」→「P2」→「P3」→「P4」の順に切り替わります。

### [ 88 ] 手動モード

- ①スピード/タイマー調整ボタン「▼」「▲」でスピード（1～20）を選択する。
- ②タイマー設定ボタンを押す。  
タイマー表示が点滅します。
- ③スピード/タイマー調整ボタン「▼」「▲」でタイマー（1～15）を選択する。
- ④スタート/ストップボタンを押す。  
作動を開始します。  
※スピードは作動中でも変更可能です。

〈お願い〉タイマーで長い時間を選択する場合は、遅いスピードでのご使用をおすすめします。  
ご自身の体調に合った時間とスピードを選び、無理はしないでください。



### 注意



初めてお使いになる方や高齢者の方は、必ず振動の少ない中央位置から始めること。スピードも遅い状態から始めること。

### [ P1 ] 自動モード1（ソフト）

### [ P2 ] 自動モード2（ハード）

### [ P3 ] 自動モード3（アクセント）

- ①スタート/ストップボタンを押す。  
作動を開始します。

### [ P4 ] 自動モード4（ミュージック）

- ①タイマー設定ボタンを押す。  
タイマー表示が点滅します。
- ②スピード/タイマー調整ボタン「▼」「▲」でタイマー（1～15）を選択する。
- ③ミュージックプレーヤーを作動させ、音量調節ボタン「▼」「▲」で音量を調節する。
- ④スタート/ストップボタンを押す。  
作動を開始します。  
※ミュージックプレーヤーは、手動モード [ 88 ]、自動モード [ P1・P2・P3 ] でも使用できます。お好きな音楽を聴きながら、運動を楽しむことができます。

## ● タイマーで設定した時間が過ぎると停止します

- ※使用途中に停止する場合は、スタート/ストップボタンを押してください。また、使用途中にモード変更する場合も、いったん停止させてから再設定してください。
- ※緊急停止する場合は、電源入/切ボタンを押して停止させてください。



### 注意



ご使用後は、主電源スイッチを切ること。  
事故の恐れがあります。

# 使い方

## ■フィットガイド

### ～ 今日から楽しくトレーニング～

#### ⚠ 注意

はだしでは使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。初めてお使いになる方や高齢者の方は、必ず振動の少ない中央位置から始めること。スピードも遅い状態から始めること。

## 中腰式

イラストのように、本機の上で軽く中腰になり両手で手すりを握ってください。

#### ⚠ 注意

必要以上に振動を与えると、体に悪影響を及ぼす恐れがあります。

背筋、上腕、大腿筋、腓腹筋の運動になります。



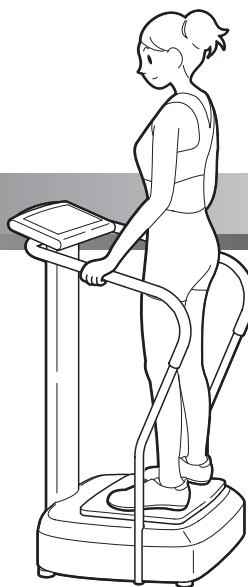
## 直立式

イラストのように、本機の中央に両足を閉じて立ち安全のため両手で手すりを握ってください。

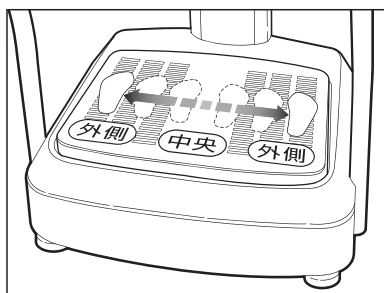
#### ⚠ 注意

ひざを曲げずに直立姿勢で使用すると、頭が強くゆれたり、ひざ関節に負担がかかる恐れがあります。

全身の運動になります。



## ポイント → (足の開き幅で振動の強さを調節することができます。)



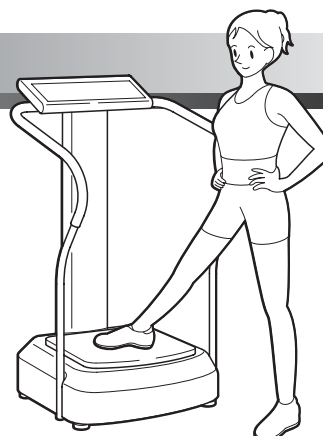
運動板の中央から外側へ足を開くにつれて、振動は強くなります。ご自身の体調に合わせた無理のない強さでご使用ください。運動板より足がはみ出さないようご注意ください。

※運動板に体重をかける位置によって、作動音が変わる場合があります。(特に片側に体重がかかった場合)

## 片足式①

イラストのように、本機に対し身体を横に向けて立って片足を乗せ、両手は腰にあててください。

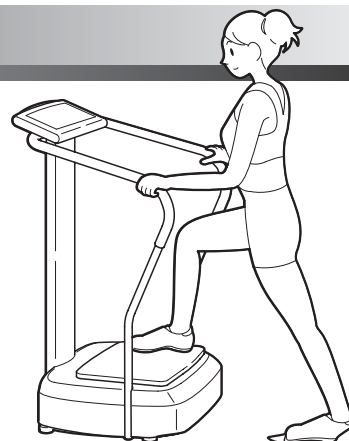
大腿筋の運動になります。



## 片足式②

イラストのように、本機の正面に立ち足を乗せ、両手で手すりを握ってください。

大腿筋、腓腹筋の運動になります。



## 椅子式

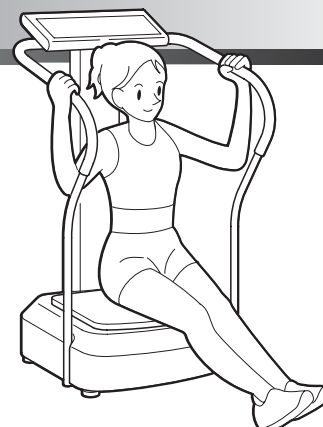
イラストのように、本機の中央に腰を掛け、足を伸ばし、両手で手すりを握ってください。



**注意**

必要以上に振動を与えると、体に悪影響を及ぼす恐れがあります。

腹筋、大臀筋運動になります。



## 両手式

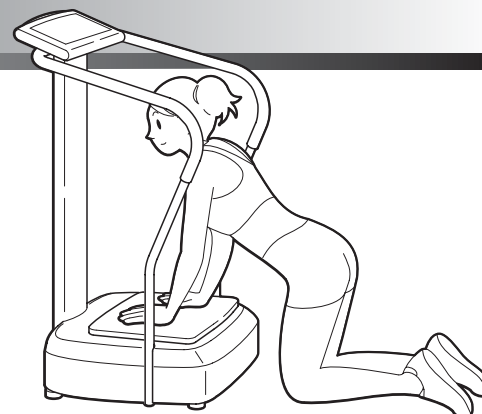
イラストのように、本機正面に向かい、腕を軽く上げた状態で両手を乗せてください。ひざをつき、腰は上げた状態です。



**注意**

ひじを曲げずに伸ばして使用すると、頭が強くゆれたり、ひじ関節に負担がかかる恐れがあります。

前腕、上腕及び上半身の運動になります。

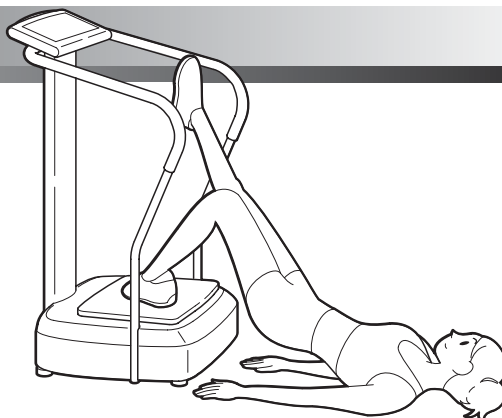


# 使い方

## 足枕式①

イラストのように、本機に足を向けて床に横たわってください。片足を台の上に乗せ、もう片方は伸ばします。両手を身体の脇にまっすぐ伸ばして支え、少しずつ腰を押し上げてください。

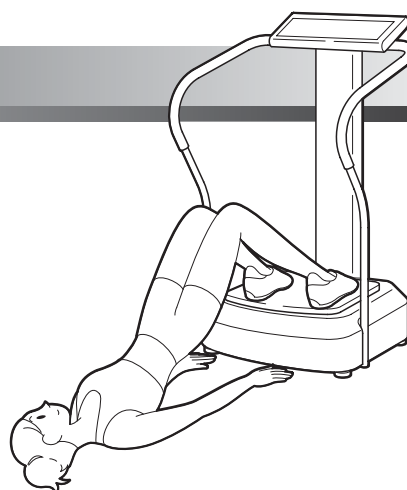
腹筋、腓腹筋、大腿筋と大臀筋の運動になります。



## 足枕式②

イラストのように、本機に足を乗せ、床の上に仰向けの状態で腰を持ち上げます。両手は床に置いて身体を支えてください。

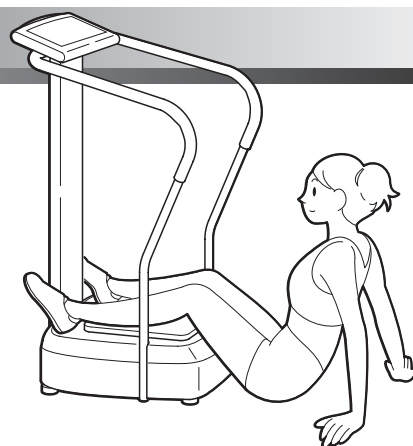
腹筋、腓腹筋、大腿筋及び大臀筋の運動になります。



## 足枕式③

イラストのように、本機の上に両脚ふくらはぎを乗せてください。両手を床について身体を支えてください。

腓腹筋、大腿筋と大臀筋の運動になります。



# お手入れ・故障かなと思ったら・主な仕様

## ■日常のお手入れ

日常のお手入れを定期的に行ってください。

主なお手入れ方法は次の3項目です。

- ・設置場所について、湿気の多い場所及び火気のそばに置かないでください。
- ・使用后、柔らかい布で表面の汚れをきれいに拭いてください。
- ・長時間使用しないときは、主電源スイッチを切って電源コードを抜いてください。

## ■故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、この章をご覧になり次のことをお確かめください。

症 状	原 因	対 処 方 法
1 表示パネルが点灯しない	◆外部電源が入力されていない ◆本体電源スイッチが入っていない ◆サーキットブレーカーが作動している	➔ 電源コードが抜けていないか又は本体電源スイッチが切れていないか、確認してください ➔ 本体電源スイッチ横のサーキットブレーカーの赤いボタンを押す
2 表示パネル部は点灯するが、本体が作動しない	◆パネルのボタンが正しく押されていない	➔ ボタンを正しく押してください
3 作動中、異常な音が出る	◆接触している物がある ◆重量オーバーしてないか ◆床にガタツキなく設置されているか	➔ 障害物を除去してください ➔ 必ず仕様にあった重量でご利用ください ➔ 6ページの「設置について」を参考にしてアジャスター脚を調整する
4 本体の安定性が悪い	◆床にガタツキなく設置されていない	➔ 6ページの「設置について」を参考にしてアジャスター脚を調整する

## ■主な仕様

※「本製品は、改良のため予告なく、仕様等を変更することがあります。」

製 品 名	ダイエットトレーナー	
製 品 番 号	DT-20	
手動モードのスピード設定範囲	1（最小）～ 20（最大）	
自動モードの スピード変化パターン	「 P 1 」	「1→2→3→4→5」
	「 P 2 」	「2→4→6→8→10」
	「 P 3 」	「4→10→4→10→4」
	「 P 4 」	音量に連動して変化
タイマー設定範囲	手動・「P4」	1分～ 15分
	「P1・P2・P3」	5分固定
電 源	電 圧	AC100V
	周 波 数	50/60Hz
	消費電力	71W（無負荷時）
本 体 寸 法	約幅 720mm × 奥行 700mm × 高さ 1190mm	
本 体 質 量	約46kg	
使 用 範 囲	体重120kgまで	
保 証 期 間	1年間	



# 修理・サービスと保証

## 愛情点検



**愛情点検**  
長年ご使用の場合は  
点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用中  
止

故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずご購入先、またはフジ医療器に点検・修理をご相談ください。

お願い しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に作動することを確認してください。

## アフターサービスについて

14ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてから、ご購入先にご連絡ください。

### ①保証書（別に添付してあります）

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

### ②保証期間中に修理を依頼される場合

この商品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。（なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。）

### ③保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

### ④その他ご不明な場合

保証期間中の修理などアフターサービスについてのご不明な点は、ご購入先、またはフジ医療器サービス網までお問い合わせください。

### ●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料

診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代

修理に使用した部品および補助材料費です。

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

### ●補修用性能部品の保有期間

当社は本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## お客様相談窓口

0120 フリーダイヤル

0120-027612

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分  
※但し、土日祝日、年末年始は 休ませていただきます。

FAX・E-mailでの受付も行っております。

FAX番号：06-6644-9103

E-mail：fj\_soudansitu@fujiiro.co.jp

※FAX・E-mailでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL



美と健康の総合メーカー  
株式会社 **フジ医療器**  
会社

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

090828(1)